



桐生ロータリークラブ週報

国際ロータリー第2840地区 2016-2017年度 国際ロータリーのテーマ

2017年



人類に
奉仕する
ロータリー

Rotary Serving Humanity

R.I 会長 ジョン F. ジャーム

善意というものがないなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。
パストガバナー 前原 勝樹

会長 吉田 栄佐 幹事 柳 明彦

クラブ会報・情報委員会 平岩千鶴子・岡部信一郎・日野昇・桑原志郎

5月15日号

第3026回例会

(5月8日(月) 第2例会)

楽しい例会・待ち遠しいロータリー



- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 点 鐘 | |
| 2. ロータリーソング斉唱 | 我らの生業 |
| 3. 来訪者紹介 | |
| 4. 結婚・誕生祝 | |
| 5. 出席100%表彰 | |
| 6. 乾 杯 | |
| 7. 会長の時間 | |
| 8. 幹事報告 | |
| 9. 委員会報告 | |
| 10. 卓話 | 「新会員卓話」 |
| | 久保田 信一郎 君 |
| | 塚越 隆史 君 |
| 11. 点 鐘 | |

第3025回例会 5月1日(月) 第1例会
は、3月5日に開催されました群馬第2分区A
インターシティミーティング (IM) に振り替え
となっています。

** 来訪者紹介 **

米山奨学生 沈 軼驊 君

** 結 婚 祝 **



富澤剛 君 津久井真澄 君 吉田栄佐 君
前原勝 君 疋田博之 君

坪井良廣 君、山崎達也 君、森末廣 君、藤江篤 君、
月門快憲 君、蛭間茂 君、木村洋一 君、増山大祐 君
後藤圭一 君 以上14名 (日付順)

** 誕 生 祝 **



小林雅子 さん 吉田栄佐 君
津久井真澄 君 塚越隆史 君
蛭間茂 君 以上5名 (日付順)

** 出席100%表彰 **

4名



大友一之 君 久保田寿栄 君
須永博之 君 疋田博之 君

** 乾 杯 **



山崎一順 パスト会長

** 会長の時間 **

【 報 告 】

- ・ 4/26(水) 長期計画特別委員会家庭集会
桐生倶楽部にて 11時半～ 7名出席
- ・ 4/28(金) 桐生西RC2,200回記念例会
桐生プリオパレスにて 18時～
疋田Pパストガバナー・会長
前原会長エレクト・幹事 4名出席

【 予 定 】

- ・ 本日例会終了後 第11回定例理事会
桐生倶楽部 2号室にて
- ・ 5/14(日) 桐生RCゴルフコンペ
つつじヶ丘C.C.にて 15名参加予定
- ・ 5/14(日) RI2840地区研修・協議会
群馬音楽センターにて 7名参加予定

【 米山奨学生へ奨学金授与 】



米山奨学生 沈 軼驊 君

** 幹事報告 **

- ・ 本日配布のロータリーの友に、地区大会プログラムが挟んでありますのでご確認下さい。(当日欠席者のみ)
- ・ 先日 FAX にてご案内しました6月3日(土)の「桐生5RC合同群大理工学部留学生との交流会」についてですが、イスラム教徒の方のラマダン期間ということが発覚し、延期せざるを得なくなりました。日程が決まりまし

たら再度 FAX にてご案内しますので、よろしくお願ひします。

- ・ 夢未来南三陸まちづくり事業部より「一燈」が届いております。
- ・ 桐生南、桐生西、桐生赤城の各 RC より週報到着。

** 委員会報告 **


□ 出席委員会

本日の出席(平成 29 年 5 月 8 日)

総員 68 名 : 出席 41 名

平成 29 年 4 月 24 日例会 修正出席率:73.01%

□ ニコニコボックス

- ・ 本日、卓話をさせていただきます。 
久保田信一郎 君、塚越隆史 君
- ・ 乾杯をさせていただきます。 山崎一順 君
- ・ 先月、永年在籍表彰を受けました。 山崎一順 君
- ・ 結婚祝をいただきました。
疋田博之 君、吉田栄佐 君、前原勝 君、
津久井真澄 君、富澤剛 君
- ・ 誕生祝をいただきました。
吉田栄佐 君、小林雅子さん、津久井真澄 君
塚越隆史 君
- ・ 出席100%表彰をいただきました。
疋田博之 君、須永博之 君、大友一之 君、
久保田寿栄 君

□ 雑誌・広報委員会

「ロータリーの友」記事の紹介

雑誌・広報委員会 村田勝俊副委員長

□ 米山カウンセラー

4月23日(日)継続米山奨学生面接で沈軼驊君が次年度も当クラブの奨学生として承認されました。

大友一之米山カウンセラー

** 卓 話 **

「新会員卓話」



桐生第一高等学校 校長 久保田 信一郎 君

1 自己紹介

昨年の8月から「私立学校」という区分で伝統ある桐生ロータリークラブのお仲間に入れていただきました。現在、桐生第一高校と桐生大学付属中学校の校長をしております久保田信一郎と申します。最初に簡単な自己紹介をさせていただきます。私は昭和27年4月10日生まれの現在65歳でございます。生まれは伊勢崎ですが、今は太田市の丸山町というところに寓居を構えております。大学卒業後、すぐに県立高校の教員に採用されまして、吉井高校、伊勢崎東高校、前橋高校、太田女子高校と、県立の普通科高校を4校、計28年間、国語科教員として勤務いたしました。50歳で前高から太女に行くことになりましたが、それまでほとんど男子校勤務でしたので、太女に行くと決まった時には女子高経験者の先生から、これだけは言うてはいけないという女子高での禁句3つを教えられ、転勤したのですが、人間というのは愚かなもので、いや私が愚かなだけなのでしょうが、1年目の3カ月たった頃にその戒めをつい忘却し、廊下で休み時間にじゃれあっていた二人の女生徒に「デブどうし、なにふざけてるんだ」と口が滑ってしまい、えらい目にあったのも今となっては懐かしい思い出でございます。50代になりますと、1、2年のサイクルで転勤が始まりました。太女に1年、前橋西高校で教頭 1年、教育委員会 2年と目まぐるしく過ごしまして、54歳からは西邑楽高校3年、桐生西高3年と校長として勤めさせていただき、4年前に定年退職をいたしました。退職後 3年経ちまして、桐生第一高校からご縁をいただき、3年ぶりに校長に復帰、第2の人生を充実して送らせていただいております。

2 桐丘学園、桐生第一高校・桐生大学付属中学校について

さて、このような機会をいただきましたので、地元桐生に支えられ、育てていただいた桐丘学園、あるいは桐生第一高校・桐生大学付属中学校の現在の様子をお伝えしたいと思います。

まず学校法人桐丘学園ですが、創立は「桐生裁縫専門女学館」という名称で、明治34年の創立でございます。これは西暦ですと1901年にあたりますので、今年では2017年ですから、117年目にあたると、ということで非常にわかりやすくなっております。その後の変遷は地元の皆様の方が私よりも詳しい方ばかりでしょうから、割愛いたしますが、その間の全国的偉業を2つご紹介させていただきますと、一つは昭和48年の卓球団体女子全国制覇、もう一つはまだ記憶に新しいところでございますが、平成11年の夏の甲子園全国制覇、ということもございました。現在の桐丘学園は、桐生大学、桐生第一高等学校、桐生大学付属中学校、桐生大学付属幼稚園、そして本部を大学のあるみどり市におきまして総合学園として発展を続けております。

次に、桐生第一高校について現在の様子などをお伝えしたいと思います。

お手元のパンフレットをご覧ください。これは昨年度の募集用パンフレットですが、この中に桐一の現在の様子はほぼ網羅されております。右上に数字の12が書いてあります。その上に「プロフェッショナルハイスクール」と小さめに書いてありますが、一言で集約しますとこのよう

になります。12の中身は何か、ということですが、1枚めくっていただけますか。上の方に12枚の小さな写真が載っております。つまり桐一は現在12のコースに分かれて、自分の興味関心、または将来の職業を見据えてコース選択できるようになっています。左から見ていきますと、最初に「特別進学コース」、いわゆる「特進コース」があります。校舎は西桐生駅前にある小奇麗な建物で特進コースと桐生大学付属中学校が入っております。そのページの右下の表をごらんください。桐一特進の大学進学実績が過去8年分掲載されております。在籍が1学年30人くらいですが、そのうち20人前後は国公立へ進学しています。私自身、それまで認識不足で、そういう実績を全く知りませんでした。桐一特進、こんなにがんばっていたのか、というのが最初に驚いたことでした。中堅の公立普通高校では例えば群大に複数合格させるというのは本当に大変なことですから。

次が「進学スポーツコース」です。ここには1学年定員は男子のみ110人で強化指定部として6つあります。柔道、陸上、サッカー、バスケット、ラグビー、そして野球部ですが、それ以外の種目の生徒はここではとりません。昨年度の成績は低調でしたが、今年度はがんばってくれると思いますので、ご声援をお願いいたします。なお、「進学スポーツコース」の生徒たちは、東日本大震災で校舎が一棟全壊しましたので、それ以後旧西中校舎をお借りしていた訳ですが、ようやく今年度新校舎を増築する運びとなりましたので、来年度からは本校舎の方で一緒に学ぶことができるようになる予定です。

3番目の「普通科 総合コース 進学系」から右ページの3番目の「普通科 総合コース 保育心理系」までの7つの系(コース)は2年次からの専攻になります。1年次は「普通科 総合コース」として基礎科目と2年からの各コースの特色を学び、何が自分に向いているか研究した上、2年次から各自の専攻に分かれていきます。実は「系」という呼び方が中高生には馴染みにくい、ということで、来年度からは「系」を止めてすべて「コース」という呼び方に統一いたします。コースの名称もより分かりやすい名称を、ということでいくつか変更します。左から3番目は「進学コース」、ここは総合科コースに進んでから大学受験に目覚めた生徒が選ぶコース、次が「情報ビジネスコース」、パソコンや簿記などを学びます。次の「生産科学系」は来年度から「ものづくりコース」と名称変更します。溶接や農業実習などを学びます。次は「デザイン美術コース」です。本校の通称「デザ美」ではアニメやデザインが中心で、全国のコンクール等に出品し入賞したりしています。右ページに移りまして「生活教養系」は来年度からそのものずばり「ファッションコース」の名称に変更します。裁縫学校からスタートした本校伝統のコースといえます。次の「福祉教養系」も来年度から「福祉コース」に名称変更いたします。桐生を中心に県内多くの福祉施設で桐一の福祉コース出身の卒業生が介護士、福祉士としてお世話になっております。次の「保育心理系」は来年度から「こどもコース」に名称変更します。保育園や幼稚園で働くための実習や基礎的な学習をしています。

以上「進学コース」から「こどもコース」までの7つのコースは2年次からの選択になりますが、次からの「文化

教養コース」、「普通科製菓衛生師コース」、「調理科」の3つのコースと、すでに紹介しました「特進」、「進スポ」を合わせた計5つのコースは1年次からの選択で入学前からそこを目指して受験してきた生徒たちです。「文化教養コース」は大川美術館の手前に校舎があり、中学校時代不登校の生徒たちが入学しております。入学後はほとんど生徒が欠席することもなく3年間普通に登校し、たくましくなって卒業していきます。ほぼ全員進学しており、昨年は筑波大に現役合格した子もいました。「製菓衛生師コース」はできてまだ4年目という新しいコースですが、お菓子屋さん、ケーキ屋さん、パン屋さんというのは特に小学校時代からの女子生徒あこがれの職業ということで「調理科」と並ぶほどの人気コースになっております。最後は本校の売りの一つでもあります伝統の「調理科」です。卒業すると即調理師免許が取得できる、ということで県内外から入学生が来ております。

桐生大学附属中学校では今年度、特別進学コースの他に、「進学スポーツコース」を設置しまして、サッカー少年16人が入学いたしました。監督は前橋ジュニアの小林先生にお願いしており、今後、中体連等での活躍が期待できるものと思います。

以上、現在の主に桐生第一高校の教育内容についてお話しさせていただきました。夏休みにはオープンスクールもございますので、皆様方にもおいでいただいたり、ご近所、ご親戚への宣伝活動にご協力いただいたりできれば幸いです。ロータリークラブさんにはインターアクト部を中心に色々な成長の機会を与えていただいております、感謝しきれませんが、さらに他の生徒たちの進路指導、就職なども含めまして、今後とも地元の高校桐生第一、ならびに桐生大学附属中学校を末永くご支援いただけますようよろしくお願い申し上げます。

今日は、貴重なお時間をいただきまして本当にありがとうございました。



桐生瓦斯株式会社 代表取締役 塚越隆史 君
改めまして、こんにちは。

入会式でも桐生瓦斯についてお話をさせていただいており、重複するところもあると思いますが、ご容赦いただければ幸いです。

まず初めに、桐生ガスの概要からお話をさせていただき、都市ガス事業、続いてガスの小売り全面自由化、最後に桐生ガスの直近のPRをさせていただきたいと思っております。

私は、平成18年に桐生ガスに入社をいたしまして、1

年目に栃木県にある栃木ガス、2年目に、沼田にある沼田ガスで勉強をさせていただきまして、桐生へ戻ってまいりました。

栃木ガスも沼田ガスも社員数が10名ほどで、1人の担当する業務範囲が広いことから、祖父が先方と話をし、お世話になることになりました。

それでは、桐生瓦斯の概要ですが、桐生ガスは本社、相生支店、そして本町5丁目にショールームの桐生ガスプラザを拠点に事業を運営しております。

桐生瓦斯は、大正14年に創立いたしまして、当社をお使いのお客様の件数は2万5千件を超えております。

供給をさせていただいておりますガスは新潟県と静岡県からパイプラインで送られてきており、種類は新潟県内で産出される天然ガスとLNGで、熱量を調整するためLPGを混合したものとなっております。供給エリアは、桐生市、みどり市及び太田市のそれぞれの一部です。そのエリアに総延長511kmのガス導管を敷設してお客さまに供給しております。

桐生ガスは、都市ガス事業者でありますので、少し都市ガス事業者についてご説明をさせていただきます。

後ほどご説明をさせていただきますが、今年の4月からガスの小売り全面自由化が行われておりますので若干変わりますが、今年の4月以前の都市ガス事業についてお話いたします。

ガス事業とは、一般ガス事業、簡易ガス事業、LPガス販売事業があり、販売比率は一般ガス事業が65.0%、簡易ガスが0.7%、LPガス販売事業が34.3%となっており、お客様件数は、一般ガス事業が約2,900万件、簡易ガス事業が約140万件、LPガス販売事業が約2,400万件です。

桐生ガスは、一般ガス事業者で、ガス事業法に基づき許可を受けたその供給区域内のお客さまに対し導管によりガス供給をする事業であり、都市部を中心に、規模の経済性を活かし、一定規模の効率的な導管網を敷設することにより発達してまいりました。

都市ガス事業者は、全国に公営、私営合わせて約200事業者あり、国土面積のうち一般ガス事業者の供給区域が占める比率は17.5%となっております。

都市ガス事業は、導管網の規模の経済性を活かして、効率的にガスを供給することを特徴とするため、各地域の需要密度や地理的条件などにより事業規模や事業者数、普及率は、大きく異なります。

事業規模では、多数のLNG基地と大規模導管網により関東、近畿、東海地方に供給する東京ガス、大阪ガス、東邦ガスが、導管延長、販売量、売上高、従業員数などのいずれの指標でも突出した規模となっており、この3社で全国の販売量の7割以上を占めます。

桐生ガスが属するのは、ガス導管で卸を受ける事業者で、約120社あり販売量比率では約20%です。

その他、タンクローリー・鉄道貨車により都市ガスを調達している事業者が約80社あり販売量比率では約2%となっています。

1972年に横浜で開始された当初は、用途はガス灯でした。その後、厨房、給湯、暖房など業務・家庭分野での熱利用が始まり、工業炉や産業用ボイラなど産業用途が急速に拡大し、さらに省エネルギー性や環境調和

性に着目したガス空調、天然ガス自動車、コージェネレーション、燃料電池等へガス用途は拡充しております。

災害に対する強靱性として、可とう性が高いポリエチレン管や溶接接合鋼管の敷設が進められた結果、耐震性が大幅に高まっており、東日本大震災の際も中圧管によるガス供給は途絶をいたしませんでした。このため、仙台市において中圧管に接続されたガスコージェネレーション設備を所有する重要施設にはガス供給を継続することができ、停電時の電力源として活用されました。

今後、二酸化炭素を発生しない究極のエネルギーである水素中心の水素社会が到来する中で、メタンを主成分とする天然ガスは、エタン、プロパン、ブタンといった他の炭化水素に比べて水素の割合が高く、水素の製造時の二酸化炭素発生量が少ないため、水素供給を支えるのに適した燃料とされております。また、ガス導管は輸送に際してのエネルギーロスが小さく水素需要機器への水素輸送に適した手段のため、次世代においても期待をされております。

続いて、今年の4月から始まりましたガス小売り全面自由化についてです。

ガスの小売りは、競争活性化により効率的なガス供給を達成するため、電気事業に先がけ、平成7年から大口供給部分を自由化し、以降、数回にわたって自由化範囲を拡大してまいりました。

自由化とは、公平公正がモットーのガス事業において、採算性があれば認められた供給区域を超えて、また、ガス料金もお客さまとの間の交渉により決められるということです。

今回の自由化においては現在地域の一般ガス事業者にはしか認められていない10万㎡/年未満のお客さまへのガス供給が認められるようになりました。

旧一般ガス事業者は、小売り事業者と導管事業者に分かれ、小売り事業の部分で自由化され、導管事業者は引き続き地域独占を行う規制事業です。

線引きは敷地内の導管から宅内のガス栓までが導管事業者でそれより先は小売り事業者の範囲となります。

現在、ガス小売り自由化のテレビCMが流れておりますが、桐生瓦斯の供給区域内に新規の小売り事業者、いわゆる新規参入者はおりませんが、どこかの会社が新規参入者として手を挙げたとしても、当社をお客さまに選んでいただけるように保安の確保に努め、サービス向上を行ってまいりたいと思っております。

そのサービスの一環で昨年からはじめたのが電気の小売り事業です。

皆様は桐生ガスが電気の販売もしているをご存知いただけていますでしょうか？

現行の電気の小売り規模では、事業性は難しい状況ですが、自由化を控え、桐生ガスを引き続きお使いいただくお客様へ、少しでも安くエネルギーを供給したいという先代の思いのもと、販売を開始いたしました。

また、今年の2月のご請求から、桐生瓦斯または桐生プロパンガスをお使いのお客様で桐生ガスでんきをお使いいただくお客様には、セット割ということで-500円/月の値下げをさせていただき、ご好評をいただいております。広報につきましても、まだ桐生ガスでんきをご存じないお客さまもおられることから、「桐生ガスでんきはじ

めませんか？」の統一したデザインの広告を桐生市内の駅、桐生市役所及びお客さまへのノベルティグッズ等に掲示・掲載等により周知を行っております。また、現在の電気料金との比較シミュレーションを無料にて行っておりますので、是非、この機会にご検討をお願い致します。

また、桐生ガスグループには、桐生プロパンガスと沼田ガスがあります。

桐生プロパンガスは、近県も含め LP ガス販売事業を行っており、お客様件数は、2,611件で、タクシーを中心にオートガスの販売も行っております。

沼田ガスは、沼田において一般ガス事業を営んでおります。

タンクローリーで原料を調達し、気化させ、市中へ送っております。お客様件数は、2,000件で事業規模は全国的に見ても小さいですが、導管網が他社とつながっていないため、自由化の影響はありません。しかしながら、タンクローリーで原料を調達しておりますので、原料費が高く、ガス販売金額も高いことから、灯油や LP ガスの競合他社に主導権を握られております。

この状況を打破すべく、一昨年、ガス種を、桐生瓦斯同様の天然ガスに変更し、環境優位性を前面に打ち出し、反転攻勢に出るべく、営業を強化しております。

さて、今週末13日、14日では相生支店にて桐生ガスをより身近に感じていただけるように春のガス展を開催いたしますので、お時間の許す方は是非とも足を運んでいただければ幸いです。

92年間、桐生でガス供給をできているのは、ここにいらっしゃる皆様方のご支援の賜物と深く感謝しております。この先も末永く地域に密着し、地域のエネルギーを任せていただける企業になるべく努力致しますので、引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

ご清聴いただきまして、誠にありがとうございました。

** 点 鐘 **

□ SAA 今日の食事とお花

